



週報

入間ロータリークラブ



2018-2019 RI 会長:バリー・ラシン RI2570 地区ガバナー:茂木正 会長:齋藤栄作 幹事:豊田義継

第 29 号 3059 例会 2019 年 1 月 31 日 (木)

米山功労者

マルチプル 5 回目 = 関根靖郎会員
3 回目 = 齋藤栄作会員

< 会長の時間 > 齋藤栄作会長

先週、1 月 26 日、女子プロテニス界の大阪なおみ選手がテニス 4 大大会 (グランドスラム) 初戦全豪オープンで優勝し、昨年の全米大会に続き 4 大大会 (グランドスラム) 2 連勝を遂げた嬉しいニュースが舞い込んで来ました。28 日付け世界ランキングで男女を通じてアジア勢初の 1 位の選手が日本から出現したことは日本のプロテニス界にとって歴史的な快挙となりました。賞金額で見るとその凄さが簡単に理解できます。今年度全豪オープンまでに獲得した賞金は約 3 億 3700 万となり賞金ランキング 1 位となりました。現在までの生涯獲得賞金総額は 10 億円を超えました。世界の人々が認めるプロテニス界は日本人が感じるより遥かに雲のかなたにあるのかも知れません。

昨年入間市の名誉市民にもなった入間市立西武中学校出身のプロゴルファー今平周吾選手は 2018 年男子プロの「賞金王」となりました。年間獲得賞金は約 1 億 1 千万円です。彼は埼玉栄高校を中退してアメリカに武者修行に行っており現在の実力を手に入れました。



又、サッカー日本代表が AFC アジアカップ を戦い 1 月 28 日にイランを 3-0 で打ち破りました。私が見てもわかるように数年前とはサッカースタイルが大きく変わっています。パスを中心としたチームプレーから個を中心としたチームプレースタイルに変化しています。そして強いイメージを感じさせ勝利を重ねています。プロスポーツ選手の世界でも指導方法、選手が置かれている立場が 10 年前とは大きく変わっている事が理解できます。しかし上記の流れには一つの共通点が見いだせます。世界とのボーダーラインが低くなり日本の選手も欧米諸国で多くの事を学べるようになってきていること、グローバル化、そして大きく変化する周辺環境への対応力のアップです。

本日は職業奉仕月間「我らの生業」の例会です。夜間例会は一人でも多くの会員の出席を促すために始めた例会です。インフルエンザ、風邪等もありますが本日は少し出席が少ないかも知れません。「我らの生業」はロータリーの原点です。我々の職業の周辺にも上記のプロスポーツ業界と同じように大きな変化が訪れています。人口減少、グローバル化、高齢化社会、そのように今までと違う環境下でどのように我々は「生業」を考えたら良いかを考える事が出来る時間でもあります。本日の例会が実りある例会であるように願っております。

■ 会員卓話「我等の生業」 ■

✿ 晝間和弘会員 ✿

(有)和高 SS ヒルマです。職業分類は変圧器部品製造になっております。1971年創業今年で48年目 創業者は父 晝間輝也です。



1997年(平成9年)35歳で代表取締役を引き継ぎ、私が40歳の時に他界。当時は「先代が亡くなり和高もヤバイぞ!」と同業他社より風評が出ましたが引き継いで5年が経過してたので何の問題もなく切り抜けました。先代のキャラが濃くてしばらくは先代の真似をしようと、もがき苦しみました。「先代とは違う!私はわたしだ!」と考え方を変えたら、視野が開けて気持ちも楽になり自分なりの方向性を持てるようになりました。引き継いだ時はバブルもはじけ(バブルの恩恵はありませんでした)てましたのでゼロからのスタート「これ以上、下はない!あとは離陸するだけ!」と自分に言い聞かせ前をみて夢中で進み、当時を振り返ると先代の時からの従業員(私が子供の頃から知ってる)はとても扱いにくく新しい事をするのに納得してもらえず、とても扱いにくい感じでしたがやがて定年となり、ベテランさんより真っ新な素人さんを一から育てるシフトに変え、一般的な募集を掛けても定着率が悪い状態でした。

そんな時に「りそな納涼会」に参加し偶々、西山さんの横に座りとても良い人だなあと思い、そして山岸さんと吉沢さんに「二次会に連れてって下さい」と私から声を掛け二次会、三次会と連れてって頂き、なんて良い人達なんだろうと思いました。その時に初めて入間ロータリーの存在を知りました。仕事以外なにも交流を持たずに「りそな納涼会」でもいつも一人ぼっちだったので私にとってここが転機だったと思って山岸さん西山さん吉沢さんにはとても感謝しております。

その直後、私の不注意で指を潰してしまう事故(社長就任10年目)があり1年後に伝統ある入間 RC に入会でき今までとは違う世界観を感じ仕事への考え方が自分自身変わってくのがわかりました。その様な

観点から従業員も一般的な募集ではなく趣味の音楽イベントを生かし若者に声を掛けたところ「就職氷河期」の真っ只中の子達が多くてビックリしました。ある意味彼らは被害者で普通に大学卒業しても就職口がなく希望が無かったんじゃないか?と思い「地元でフラフラしてるならウチに来ない」と声をかけ、「合わなかったらすぐに辞めてもいい」と条件を出し半信半疑で来てもらいました。さすがに地元って事で同級生の甥っ子だったり2つ下の後輩の息子だったりで預かる上で当然私のような事故は絶対に無いように怪我をした当時の機械は処分し安全装置がついたプレスに入れ替え簡単にセット出来る金型をオリジナルで作り効率よく作業できる環境にして結果的に残業なし土日休みで前年度より売上が伸びてコストダウンに繋がりました。

余談では有りますがここ数年、暑い夏が続くファンの付いた作業服など試しましたが1時間に10分休憩を入れた事により1人もバテる事なく夏を乗り切れました。一人一人が責任を持ち定時までには終わらせる目標が結果的にコストダウンに繋がっていると実感しております。ここ4年間は定着率もよくて昨年は商工会従業員表彰で勤続10年表彰1名優良従業員表彰1名を受けられて他の従業員に良い刺激になり退職者も出さずに厳しさの中にも和気あいあいとした現場で仕事が出来てます。

自分は音楽が好きで進路を決める時に「音楽の道に進みたい!」と父に伝え即答で却下され18位から後継者としての道を納得出来ないまま進み、時には道を外れてましたが結果的に今でも大好きな音楽も続けながら趣味で立ち上げたイベント「金子ロック」で知り合った若者も従業員として受け入れられ、今更ですが父には感謝しております。

これっ!っていう企業理念は私にはありませんがオリジナリティー溢れる会社として背伸びをしないで1歩づつ前に進める企業にしたいと思ってます。

結びになりますが「働き方改革」は言われてやるのではなく気付いてやるんだ!と思いました。

✿ 繁田光会員 ✿

私の経営する、繁田醤油株式会社は、今から 204 年前の 1815 年に創業、株式会社の設立は 1932 年で創立 87 年になります。明治から大正、昭和 50 年代には、醤油の出荷高では埼玉県内で首位、全国でも上位の工場で、300 人近い従業員を雇用し、協力会社や専売店の方々も含めると、500 人以上の雇用を創出し、醤油生産を通じて社会貢献に尽力してきました。しかし、昭和後期に入ると、国内での醤油消費量は頭打ちになるとともに、高度成長による住宅開発が進行し、工場周辺の宅地化が急速に進み、工場の建て替えや設備の近代化改修が不可能となり、徐々に醤油の生産量が減少してきました。このような状況の中、1985 年にリバーパークショッピングセンターを所有地に建設、ビバホーム入間店をキーテナントに、食料品スーパーや衣料品店等も複合した施設としてオープンし、地域の皆様の生活の利便性の向上という社会貢献をし、1998 年には出蔵といわれていた第 2 工場を閉鎖して、スーパー銭湯のいるまの湯をオープンし、その後 20 年にわたり、地域の皆様の身近な憩いの場として利用していただいております。また、2012 年には、祖父である繁田正一パストガバナリーの自宅であった西山荘の敷地に、有料老人ホームラヴィーレ入間を建設。損保ジャパンの運営で近隣のみならず都内近郊の方々にご入居いただいております。

このように、時代の流れに寄り添いながら、いろいろな事業を展開し、地域の皆様のニーズを満たすことで、生き残りをはかってきたとともに、今後も末永く会社が存続できるように、努力していくつもりです。



<出席報告> 白幡英悟委員長

会員数	出席数	出席率	前々回修正率
43 名	33 名	80.49%	78.57%

事前欠席連絡 4 名

<幹事報告>

豊田義継幹事

<報告事項>

- 2月21日の例会場変更 西山荘に変更
- 地域交流会
 - 1/31(木) 東金子中学校地区 (滝沢会員)
 - 2/15(金) 仏子小地区 (馬路会員)
 - 2/28(木) 野田中地区 (馬路会員)
- 負担金の件
 - ・RI 人頭分担金
 - ・R 財団寄付金 (年次基金、ポリオプラス、恒久基金)
 - ・R 米山記念奨学金 (普通寄付金)
 - ・地区分担金 以上支払を致しました。
- 事業参加費ご入金のお願 (不足の方)
- 熊平製作所から抜萃のつづりが送られてきました。(持ち帰り下さい)

●委員長報告

<IM 実行委員会>

宮寺成人委員長

IMを予定通り終了できました。会員の皆様のご協力感謝申し上げます。

<ニコニコBOX>

馬路宏樹副 SAA

★本日の卓話、温かい気持ちでお聴きください。「晝間和弘君」

★我らの生業、晝間会員よろしくお願します。「馬路宏樹君」

本日¥2,000 累計¥563,000

■回覧、配布物

- ① 第 13 回ライラデープログラム
- ② 第 20 回 RI 囲碁大会のご案内
- ③ ハイライトよねやま Vol. 226
- ④ 入間市商工会議所賀詞交歓会お礼
- ⑤ ロータリー財団奨学生募集ポスター掲示のお願い
- ⑥ クマヒラ様からの抜萃のつづり
- ⑦ ロータリー日本財団領収証
- ⑧ 米山奨学会よりご支援に感謝状
- ⑨ ロータリー米山記念奨学会寄付領収書
- ⑩ 日帰り美術館・クリスマス例会会計報告
- ⑪ 他クラブ週報
- ⑫ 入間 RC 週報 26, 27, 28 号

発行 入間ロータリークラブ

■事務所：〒358-0023 入間市扇台 3-3-7 ハイッ斎竹 101 号 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788

■Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場：丸広百貨店入間店 6 F パンケットホール Tel. 04-2963-1111

■例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員長：水村雅啓

